



2012~2013

沼田ロータリークラブ会報

奉仕を通じて平和を
Peace Through Service

2012~2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 宮澤孝幸 幹事 関 真一 会報編集 飯島千明
例会場及事務所 沼田市東原新町1540 利根郡信用金庫本店内 TEL 0278-24-1177

第2725回 例会報告

2012年12月23日

記録 飯島千明

例会 予告

1/8 新年例会 於 ベラ・ヴィータ

1/15 書道について 池田翠雲 先生

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2013年1月8日発行 No.26



例 会 報 告

■司 会 宮田徳彦社会奉仕委員
会長の時間 宮澤孝幸会長

気仙沼の皆様ようこそお出で下さいました。

先ずもって、今回の気仙沼の子供たちとの交流イベントにご協力くださいました、気仙沼商工会議所、青年部長の橋本恒宏様を始め関係者の皆様そして沼田南中学校の関係者の皆様に心から感謝とお礼を申し上げます。

昨夜の、星の絆のイルミネーション、そして復興を祈願しての「絆みこし」の渡御如何だったでしょうか？

今日は上越クリスタルでガラス作品の製作、上牧温泉辰巳館での入浴・関東で人気の道の駅川場田圃プラザでの買い物と大変お疲れ様

でした。また、沼田南中学の皆さんも気仙沼の人達と4カ月ぶりの再開になった事と思います。

気仙沼さんとは今から18年前に気仙沼商工会議所と、沼田商工会議所のお付き合いから始まりました。それ以来気仙沼の「海鮮隊」の皆様が、沼田まつり、えびす講等を始めたお祭りのたびに、新鮮な海の幸を販売に来てくれております。

このような関係がありますので、昨年3月11日の東日本大震災では、沼田の人達は大変心配し発生から11日目には沼田商工会議所が支援物資を持って気仙沼へ行かせて頂きました。その恩返しということで、昨年のえびす講に気仙沼の方々が千人分のマグロのお寿司を提供してくれました。また、24年の3月3日には昨夜見て頂きました、星の絆のイルミネーションを、

星の絆実行委員会、(桑原敏彦委員長)が津波で被災したスーパーの跡地に点灯させて頂きました。そのお礼ということで、今年の桜祭りには気仙沼の人達が、5,000貫のマグロのお寿司を提供してくれました。

沼田南中の生徒達は今年4月に商店街で行われた「柳波まつり」で気仙沼の物産を自分たちで仕入れ自分達で宣伝して、販売しその収益金を気仙沼に寄付させて頂きました。そして8月23～24日にかけて「気仙沼大島の子供たちとの交流」をさせて頂いております。

今回のイベントを開催するにあたり桑原敏彦社会奉仕委員長と私は11月3日気仙沼商工会議所へ協力をお願いに行きました。気仙沼の人達は、震災にもめげず皆様とても心が温かかったです。

海の気仙沼、山の沼田、気仙沼市役所から沼田市役所までの距離は512キロあります。車で7時間から8時間は掛かります。しかし、先日の11月のぬ沼田のえびす講に見えた気仙沼商工会議所、中小企業相談所、次長の熊谷智則さんは「沼田は近いよ」と言って下さいました。それは気仙沼の人達の心の中に、いつも沼田を思っている気持ちがあるからだと思います。

気仙沼と沼田「心の距離は近いのだ」と大変ありがたく嬉しく思いました。このように気仙沼と沼田は「義理と人情と固い絆」で結ばれております。

今日は気仙沼の子供たちの皆様、南中の皆様、そして昨夜太鼓の演奏をしてくれた、薄根ふるさと太鼓の皆様にも加わって頂き、楽しく思い出に残る交流会になればと思います。

子供達を通じて、これからも、気仙沼と沼田の「交流の絆が更に固く強まり」末永いお付き合いを願うと共に気仙沼の一日も早い復興を心からご祈念申し上げ、挨拶いたします。

■社会奉仕委員長挨拶 桑原敏彦委員長

■気仙沼代表者挨拶

気仙沼商工会議所青年部会長 橋本恒宏様

■乾杯 水石清治君

■沼田南中学校報告 吉田島先生

■星の絆報告

■プレゼント 宮澤孝幸会長

■薄根ふるさと太鼓演奏

■沼田南中及び気仙沼代表者感想発表

■中締 保坂充勇エレクト



☆12月22日気仙沼の子供達との星の絆見学

■開会式 17時

■沼田ロータリークラブ挨拶 宮澤孝幸会長

星の絆、「第2回沼田公園イルミネーション」点灯誠におめでとうございます。桑原敏彦実行委員長さんを始め、関係者の皆様のご尽力に心から敬意を表します。この星の絆のイルミネーションは、今では12月の沼田の風物詩となりつつあります。

国際ロータリー第2840地区の今年度の重点目標の一つとして、東日本大震災、福島原発事故に対しての奉仕活動を掲げております。そこで沼田ロータリークラブでは、気仙沼の商工会議所の皆様のご協力を頂き、震災地域の子供たちとの交流イベントを明日開催いたします。そして本日はその一環として、気仙沼の皆様にも参加して頂いております。このイルミネーションひとつ、ひとつが皆様の「心とところを結び明日への希望の光」となりますように願っております。

結びに、星の絆のイベントの益々のご発展と、震災地域の日も早い復興を心から、ご祈念申し上げます挨拶いたします。

■点灯式

■神輿祈願

■薄根ふるさと太鼓

■神輿渡御

■交流終了後世田谷村泊

☆23日日程

世田谷村10時発

月夜野ビードロパーク (ガラス工房体験)

辰巳館 (昼食・入浴)

田園プラザ (買い物等)

交流会 (例会) 17時～19時

終了後世田谷村泊

☆24日 世田谷村より帰路

ありがとうございました

感想文

子供たちより

☆小松 莉音

私は、この「星の絆交流イベント」に参加してとてもよかったです。1日目、8時間以上かけて気仙沼から来たけれど、それ以上の最高のイルミネーションと思い出ができました。(見れました。)

1日目では、イルミネーションをカメラでたくさんとったり、おみこしをかつかせてもらったりと、とても、たのしかったです。イルミネーションでは、色々な角度から写真をとったり、すこし、ふれさせてキレイにしてみたりと、とても楽しかったです。

二日目は、バスでマジックをやってもらっておもしろかったです。ガラスこうぼうでは(どんなのをつくろうかなあ〜)などと、想像をふくらませて、カワイイコップができ、よかったです。自分の名前も入れたので、マイコップとしてつかえるなあ…!と思います。

クリスマス交流会では少しだけだったけど、沼田市の中学生の方と話しをすることができてよかったです!!このイベントを通し

て、新しい友達も出来てとてもよかったです!また参加したいと思いました。今回は本当にありがとうございました!

☆千葉 亜蘭

ぼくは、この星の絆交流イベントを通して気づいた事が2つあります。1つは、場所が離れていても気持ちがつながっていると感じました。それは僕達が沼田市に着いた時から沼田のみなさんはとても優しく接してくださって僕達に「わざわざ遠い所から来てくれてありがとう。楽しんでください。」と言ってくださってとてもうれしい気持ちになりました。

もう1つは、沼田市のすばらしさが改めて分かりました。1日目はとてもすばらしいイルミネーションが見られて良かったし、お風呂もりんごの入ったとてもすばらしく気持ち良かったです。二日目は自分で手作りのコップを作る事ができ良かったです。そして温泉はとても気持ちが良かったです。ぼくはこの3日間を楽しくでき関係者のみなさんにとっても感謝しています。ありがとうございました。

☆小野寺 翔平

ぼくは、星の絆交流イベントに参加して、



初めていろいろな体験ができました。

1日目は、星の絆イルミネーションの点灯や、みこしをかついだりして、とても楽しかったです。

2日目は、びーどろパークで自分オリジナルのコップを作ったり、たつみ館では、温泉に入ったり、とてもおいしいお昼ごはんを食べて、その後に、お土産を買ったり、夜には、クリスマス交流会で、いろいろな物もらったり食べたりして、とても楽しく、いろいろなことを体験できました。ぼくたちを招待してくれた沼田ロータリークラブのみなさん、本当にありがとうございました。今度は、気仙沼にも遊びに来て下さい。

保護者より

☆川 島 由香里の母

このたびは沼田へのご招待ありがとうございました。群馬行きが決定してから息子2人はとても楽しみにしておりました。「あと何日で行けるの?」「ぐんまってどこ?」と毎日言っていました。

長いバスの移動も苦にならず、たどりついたイベント会場では、星の絆イルミネーションのライトのスイッチを点ける手伝いをしたり会場内を走りまわったりとこうふん状態でした。

「びーどろばーく」でのグラスのもよう付けも自由にのびのびと取りくめ、完成によるこんでおりました。

クリスマス交流会では沼田市がこれまでどのような支援をしてくださったか知ることが出来、また、あたたかく見守ってくださる姿勢に胸があつくなりました。子供たちもそれを感じたことと思います。

2泊3日という短い期間ではありますが、遠い群馬の地でもなにか親しみが持て、心の中では近い存在となりました。

ほんとうに楽しいひととき、ありがとうございました。

震災以来、はじめての旅行らしい旅行でした。入りたかった温泉にも入れました。

感謝が言葉に尽くせません。

ありがとう、ありがとう

☆小 松 節 子

この2日間は私にとって素晴らしい感動と体験の旅でした。小さな新聞記事からの出逢

いがこんなにも心のこもった温かい旅になるとは夢にも思わずまいりました。

最初の公園での食の出逢い搗きたてのおもちは2年ぶりで熱々のうどんはお腹まであつくしてくれ美味しかった。イルミネーションの青は震災前の海を思い出されましたし輝きは未来の町（気仙沼）がこの様に輝けるだろうかと思いながら見学しました。

住職様達のご祈祷は「みこし」と共に私の魂もシャキッとするものがありました。「ありがとうございます」

温泉は本当に「いい湯だネ」で体がリフレッシュした様です。（白い山もネ）仮設のみんなにもこんないい事づくめの旅がさせてやりたいと思いました。おみやげ話におみやげと共に話して沼田の皆様の手厚いおもてなしと支援への情熱を伝えます。

一生懸命お世話下さいました桑原様「沼田ロータリークラブ」の皆様方本当に温かく心のこもったおもてなしに子供達のイベントと素晴らしい事ばかりでした本当に心より感謝申し上げます。又お会いできる時までサヨナラ！！

追伸寒い中頑張ってくださいました桑原様の母ちゃん達にもよろしくお伝え願います。

☆佐 藤 三奈子

今回、星の絆交流イベントに参加し、沼田市の方々の温かいおもてなし、心の込もったお言葉に何度も胸が熱くなりました。震災からだいぶ経ちましたがなかなか復興が進まず、暗い気持ちになることがよくあります。しかし、今回、参加したことにより、たくさんの励ましをいただき、また、すてきな景色、温泉、おいしいお料理に癒され明日からまた頑張るエネルギーを充電できたような気持ちです。本当にありがとうございました。

☆千 葉 恵 子

星の絆交流イベント招待ツアーに参加させて頂きありがとうございました。震災から早や1年9カ月…一口には言えない心の傷、本日のクリスマス交流会での皆様方の励ましの言葉に感動し、涙をこらえました。いつしか復興し、元の海の気仙沼！！魚の気仙沼を取りもどす事を願っております。これから先の未来の子供達に願いを託し、一步一步踏み込んで頂きたいものです。皆様ありがとうございました。